



Kaji Junior high school times

梶中学校通信

— JUMP —

飛翔

発行：大阪府守口市立梶中学校
校長 丸山 宗久
06-6902-0813 06-6907-2669
7570-0015大阪府守口市梶町4-28-5



8.22 (金) 守口市：生徒会交流会

～守口市の生徒会が集結～

→標記日程で「守口市：生徒会交流会」が開催されました。当日会場のさつき学園に守口市内における全公立中学校並びに義務教育学校・後期課程生徒会執行部が一堂に集い、各校の様子や生徒会活動の取組み等、情報交換を行いました。



【アイスブレイクを入れながら活発に交流】→今回初めての参加となる執行部メンバーも多い事から交流に際しては前半に各グループ内でアイスブレイクを導入し緊張を解します。メンバーが打ち解けたタイミングで各校の「委員会活動」、「生徒総会」について意見交流を展開しました。各校の情報が自校の取組みに大いに活用出来そうです。交流会の最後は全員揃っての記念写真撮影で締め括りました。



一学期 学校インターンシップ

～昨年度に引き続き本校で実施～

→昨年度に引き続き、大阪成蹊大学の学生が「学校インターンシップ」として、梶中学校に一学期間、毎週木曜日に来校し、保健体育科授業補佐を中心に活動しました。

【二学期は教育実習生として再び来校】→学校インターンシップの活動を通して学校現場で経験を積む事は、将来教師を目指す学生にとって、教育実習と共に有益かつ大切な活動です。保健体育科の教師を目指す当該の学生は昨年度の経験を土台に、更に指導スキルを向上させて今回の同期間に臨みました。二学期には教育実習生として、再び本校に来校します。夢の実現に向けて、活躍される事を期待します。



7.4 (金) 日本語指導：学校訪問

～大阪府教育庁より訪問～

→標記日程にて、本校に在籍する日本語指導を必要とする渡日生徒指導の視察を大阪府教育庁担当者、守口市教育委員会担当指導主事が来校され実施。その詳細把握や教室での授業の様子を参観。その後懇談を行いました。

【大阪府教育庁の担当者と懇談】→教室での授業の後、図書室へ移動し懇談ですが、普段はオンラインで指導を受ける担当者と直接対面した事で当該生徒は驚きと喜びを隠せない様子でした。懇談の中で得意な科目や苦手な科目等、平素での質問で当該生徒の様子を確認していました。日本語指導に対する理解や周知を更に深めていきたいと思っております。





8.26(火) 2学期：始業式

～一年間で最も長い学期のスタート～



→標記日程にて今年度の第二学期：始業式を実施し、一年間において最も長丁場となる2学期がスタート致しました。校外学習・宿泊行事は全ての学年が一学期に実施致しましたが、文化発表会、体育大会の大型行事が控えています。一つひとつの行事や取り組みのほか、部活動においても丁寧に対応し、個々が大きな成長を得られる2学期を目指します。

【受験や学習にも全力投球で】→行事や部活動もさる事ながら、やはり中学生としての本分は学習です。とり



わけ第三学年の生徒は数か月後には自分自身で卒業後の進路を決定、そして獲得の必要があります。それに向けての極めて重要な4カ月です。日々を大切に送って下さい。又、進路や学習は第一・二年生の生徒も同様です。「3年になってから」ではなく「既に始まっている」との認識を持ちましょう。

7.9~11 評議員：朝の挨拶運動

～学期を締め括る挨拶運動～

→標記日程期間にて、評議員による朝の挨拶運動を実施。早朝より元気な挨拶を呼び掛ける声が響きました。一学期を締め括る活動で普段より挨拶が活発に感じました。

【2学期も挨拶の活性化を】→学期終了真近の三日間、朝の時間帯とは言え、猛暑厳しい時期に挨拶運動を展開した評議員に対し、多くの梶中生はそれに応えるかの様に挨拶を返していたのが印象的でした。「一日の始まりは挨拶から」とは言いますが日常において中々定着させる事が難しい場合もあります。しかし何か契機となるものがあればそれが元で習慣が身に付く事もあります。2学期も是非継続して下さい。



7.22(火) 北河内教育長協議会研修会・特別会

～脳から見た教育・学習～

→標記日程にて、北河内教育長会議研修会・特別会が会場のエナジーホールで開催。北河内地区の教育長、教育委員会の他、多数の希望参加者が理解を深めました。

【AI活用は益々人間の能力を活性化させる】→講演講師として、テレビ等のメディアでも著名な、東京大学大学院薬学研究科・池谷裕二教授を招聘。研鑽に努めました。脳研究者としても知られる同教授の講演の中で、最近大学生でもAI活用の論文が日常となり、考える能力を低下させるのではないかと指摘が横行する中、実はそれらを活用する事により、更に詳細な探求が必然となり、結果人間の能力は向上すると指摘がありました。学校現場でも参考にしたいと思えます。



2学期スタートにあたって→35日間あった夏季休業(夏休み)も終了し、本日より梶中学校にも生徒達の喧騒が戻り、いよいよ一年間で最も長い2学期がスタートしました。とはいえ、まだまだ猛暑は継続されます。体調管理は元より、不注意による怪我等にも留意し、大型行事が控えている2学期を乗り越えて行く所存です。保護者・地域の皆様の御理解・御協力の上、生徒達に実り多い2学期にしていきたいと思えます。

